

## 欧州の原発の今と再生可能エネの将来

フリージャーナリスト アンドレアス・シングラー博士  
(Andreas Singler/ドイツ、マインツ市存在)

1. 欧州連合の28国々において14の国は原発を稼働している。現在125基ぐらいが稼働している。ドイツは60年代から原子力を使用、17施設に35原子炉がある。現在7基の原子炉が稼働している。2022年の年末までに最後の原子炉を廃炉する予定である。

### ドイツと原発

- ドイツは17施設に35基の原子炉があります
- 現在7基が稼働しています。2022年の年末に廃炉が決定しました
- 中間貯蔵施設があるが、最終処分場なし

[https://de.wikipedia.org/wiki/Liste\\_der\\_Kernreaktoren\\_in\\_Deutschland](https://de.wikipedia.org/wiki/Liste_der_Kernreaktoren_in_Deutschland)

2. 欧州にある125基の原子炉は全て現在の安全基準に達していない。英国の核物理学者ポール・ドルフマン氏は、「この古い原子力発電所における事故の危険性は一年ごとに、最大15%増加する」と警告している。
3. ドイツは色々な低レベル放射性廃棄物の中間貯蔵施設があるが、高レベル放射性の最終処分場はまだ見つからない。2050年までに探す積もりである。全世界において、フィンランドしかそういう施設はなく、2020年から高レベル放射性廃棄物を貯蔵する予定がある。フィンランド以外はどこの国にもそういう施設がない。

4. よく聴こえる話によると、ドイツは脱原発を決めたら、フランスから原子力の電気を買わなければならないそうである。事実は、ドイツは2003年からずっと電気を輸入より輸出している。

### ドイツは2003年から電気を輸入より輸出している

Country	Import (TWh)	Export (TWh)	Saldo (TWh)
Deutschland	4.1	20.8	16.8 (Export)
Frankreich	3.3	16.1	12.8 (Export)
Italien	13.4	0.4	13.0 (Import)

ENERGY CHARTS  
Stromaustausch in Europa in 2018  
Datenquelle: ENTSO-E  
letzte Update: 02 Apr 2018 23:12

5. ヨーロッパの原子力の役割はまだ高いままである。

EU コミッション は気候（環境）保護を理由に核融合の研究用原子炉「Iter」（イーター）に出資する予定がある。または EU 裁判は交付金で Hinkley Point（ヒンクリーポイント）の新原発を建てさせないための上オーストリア州の訴えを拒否した。

Iter project  
気候保護の名前で核融合の研究を行わせたいEU



EUは気候保護のために研究用原子炉「Iter」を資本する予定がある

<http://www.spiegel.de/wissenschaft/technik/eu-kommission-erklaert-fusionsreaktor-mit-rechentruck-zum-klimaschutz-projekt-a-1255885.html>

（\*ヒンクリーポイント原発：イギリス・サマセット州にある原発。A、B はすでに稼働中であるが、C 原子炉が現在建設提案中である。）

6. ドイツ、または世界中の色々な国々では現在地球温暖化という話題はすごく大事なになった。“Fridays for Future “ という若者の運動は政治にプレッシャーを及ぼすことになった。一方原子力推進派は『地球温暖化の対策を理由に原子力を将来にも使い続けましょう』という。


ドイツ『未来のための金曜日』の請求

1. 化石燃料2035年までにゼロ
2. 石炭 2030年までにゼロ
3. 2035年までに100%再生可能エネ
4. 化石燃料の補助金（ほじょきん）ゼロ
5. 石炭発電所の1/4を停止
6. CO2を1000キロ当たり180ユーロの課税

• “Why should I be studying for a future that soon may be no more, when no one is doing anything to save that future?”

• @GretaThunberg

<https://twitter.com/Luisamneubauer>



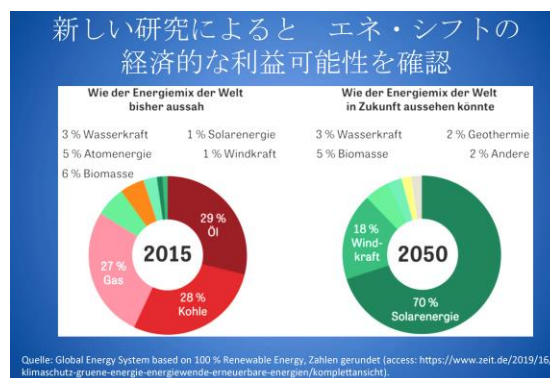
7. それに対して北ドイツの反原発運動は最近あるアクションをスタートした。“Don’ t nuke the climate!“ というモットーで本当のエネルギーシフトを求めている。意味は「地球温暖化対策の理由で原子力を使わないでください」である。

『地球温暖化の理由に原発を使わないでください』



<http://www.dont-nuke-the-climate.org/ja/>

8. 4月に発表されたドイツ・フィンランドの調査結果によれば、2050年まで世界中100%再生エネ利用は経済的に可能である。2019年5月14日にドイツの技術学士院学術委員会が紹介した調査結果によれば原発は将来に再生可能エネと競争できないそうである。



以上

連絡先：asingler@gmx.de

web サイト：https://www.andreas-singler.de

本日 19 時から講演会を行います。ぜひお越し下さい。

「ドイツの脱原発への道とエネルギーシフトの今」

日時：5月15日19時～21時 場所：ワールドフレンドシップセンター